

臨床研究実施についてのお知らせ

大阪市立大学大学院医学研究科
循環器内科学

【研究課題名】

重症大動脈弁狭窄症患者における血圧および夜間血圧変動性と血清 BNP 値の関連

【研究期間】

倫理委員会承認後 ～ 2018 年 3 月 31 日

【研究の意義・目的】

重症大動脈弁狭窄症患者において、各種血圧指標（日中血圧、夜間血圧、夜間血圧変動性）と血清BNP値の関連を調査することを目的とする。

重症大動脈弁狭窄症患者において、血清BNP値と心血管イベント発生率、死亡率等との関連はこれまで複数報告されている。一方、重症大動脈弁狭窄症に対する内科的非侵襲的治療としては降圧療法のみが推奨されているが、明確な降圧治療の指標はない。これまで、大動脈弁狭窄症患者において、血清BNP値と各種血圧指標との関係を明らかにした報告はなく、この関係を検討することにより、予後改善に繋がる降圧療法の指標を明確にできる可能性がある。

【研究の方法】

研究デザインは観察研究。

大阪市立大学医学部付属病院循環器内科に入院した重症大動脈弁狭窄症患者に対し、自動血圧測定器を用いて夜間血圧を測定し、測定値から平均血圧、血圧変動性を算出する。その他、対象患者の診療録より、通常の診療範囲内で測定された既存データから、血清 BNP 値、およびその他の患者背景（年齢、性別、血液検査結果、併存疾患、服薬状況など）を抽出する。日中の血圧と合わせた各種血圧指標と血清 BNP 値との関連を、統計解析を用いて評価する。

【研究組織】

研究代表者

葭山 稔 大阪市立大学大学院医学研究科 循環器内科学 教授

実施分担者

田村 聡一郎 大阪市立大学大学院医学研究科 循環器内科学 大学院生

河相 優 大阪市立大学大学院医学研究科 循環器内科学 大学院生

能仁 信一 大阪市立大学大学院医学研究科 循環器内科学 大学院生

石川 世良	大阪市立大学大学院医学研究科	循環器内科学	大学院生
則岡 直樹	大阪市立大学大学院医学研究科	循環器内科学	大学院生
伊藤 朝広	大阪市立大学大学院医学研究科	循環器内科学	後期研究医
岩田 真一	大阪市立大学大学院医学研究科	循環器内科学	病院講師
花谷 彰久	大阪市立大学大学院医学研究科	循環器内科学	講師

【本研究に関する問い合わせ先】

研究責任者 葭山 稔 大阪市立大学大学院医学研究科 循環器内科学 教授

住所 〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町 1-4-3

電話 06-6645-2306

FAX 06-6646-6808